

八雲が魅せられた「いさい踊り」

大工学講座・中山いさい踊り保存会 創立20周年記念講演会

大工学講座が2月25日に、中山温泉生活想像館で行われ、中山いさい踊り保存会の創立20周年を記念し、「地域資源としての作家と文学」小泉八雲といさい踊りをめぐって」と題して、八雲のひ孫にあたる、島根県立大学短期大学の小泉凡教授に講演をしていただきました。

ギリシャで生まれ、アイルランド・米国を経て日本にたどり着いた八雲の人生を「片道切符の世界旅行」と表現され、また、八雲の「日本の心」の理解力をオープンマインド（開かれた精神）と名づけて紹介されました。

また、八雲が松江へ赴任する途中に見た大山町下市の「いさい踊り」を、八雲の著書「知られぬ日本の面影」に記されていることなど詳しく

話していただきました。

講演会終了後には、「中山いさい踊り保存会」の皆さんが「いさい踊り」を披露し、小泉凡教授や来場者も踊りの輪に入って踊りました。

八雲が魅せられた「いさい踊り」の独特なリズムが会場全体に響きわたり、にぎやかな講演会になりました。



▲八雲の人生を説明される小泉教授

心がほっとする

クリニカルアートを体験

クリニカルアート（臨床美術）プログラムの体験講座が2月7日に中山公民館で行われました。講師に臨床美術士の井澤ゆうかさんをお招きしました。

くアートとして最近注目されています。

クリニカルアートは形や色などの「視覚」だけで描き始めるのではなく、人間の五感を使って描きます。絵を描くのは苦手という人でも、描くうちに自然と楽しめ、心に効

題材は、その日の朝に採れたばかりの大山町特産のブロッコリーでした。参加者は刷毛やスポンジを使い、好きな色を使って描き始めました。描き始めはどんな作品になるのかと心配するような様子でしたが、出来上がった作品は、それぞれ個性のあるブロッコリーの絵が描かれ、参加者は楽しみながら作品を完成することができました。



▲講師の話聞きながら絵を描く参加者

高齢者学級で活動しませんか

中山・名和・大山の各公民館では、健康で生きがいのある日常生活を過ごすため、高齢者学級を開講しています。一緒に活動しませんか？

●「ふれあい大学」中山公民館

講演会、交流会、健康講座、芸能観賞、ものづくり、館外活動など年8回開催。

対象は中山地区在住の60歳以上。

中山公民館 ☎0858-58-2334

●「ことぶき学級」名和公民館

講演（健康・法話・歴史など）、公演（落語・音楽・演劇など）、体験活動（軽スポーツ・サークル体験）、館外活動など年8回開催。

対象は名和地区在住の60歳以上。年会費1人500円。

名和公民館 ☎0859-54-2688

●「おもと学級」大山公民館

活動は年10回。午前は（10時～11時30分）講習会や講演など。午後は（13時～14時30分）クラブ活動（コーラス・3B体操・音読クラブ）を実施。

対象は大山地区在住の60歳以上。年会費1人1,000円。

大山公民館 ☎0859-53-3003